

3. 水道水質管理

(1) 水安全計画による水質管理の促進

水道水の安全性を高めるため、水源から給水栓に至る統合的な水質管理を実現する手段として、水安全計画の策定を推奨してきたところであるが、平成 25 年 3 月末時点での策定率は、策定中を含めてもわずかに 1 割である。

水安全計画は、水源から給水栓に至る各段階でリスク評価とリスク管理を行い、安全な水の供給を確実にする水道システムを構築するものであり、良質で安全な水道水の供給確保に資するものである。水質汚染事故や異臭味被害の発生、水道施設の老朽化や担当職員の減少・高齢化といった水道の抱える課題に対応するため、水道事業体には、水安全計画の策定又はこれに準ずる手法により、危害管理の徹底をお願いする。

なお、厚生労働省では、今年度、中小規模の水道事業者の使用を念頭に置き、水安全計画策定に資する簡易なツールの作成について検討を行っている。

(2) 水質事故への対応について

① 水道水源における水質事故への対応の強化について

水道水源における水質事故への対応については、平成 24 年 5 月に利根川水系で発生したホルムアルデヒドによる水質事故を受け、平成 25 年 3 月 28 日に「水道水源における水質事故への対応の強化について」（健水発 0328 第 1 号厚生労働省健康局水道課長通知）を通知した。

本通知を踏まえ、また、前述の水安全計画を活用しつつ、同じ流域の水道事業体や関係行政部局と連携して水源のリスクを把握し、未然防止のための排出側への働きかけ、水質事故発生時に備えた体制整備、浄水施設の整備や運転管理改善への活用、監視体制の強化、水質事故発生時の影響緩和措置等を行い、水質事故への対応能力の向上を図るよう願う。

なお、健康に影響を及ぼす又はそのおそれのある水質事故の発生が確認された場合には、引き続き、速やかに厚生労働省への報告をお願いする。

② 「水道水源事故要注意物質」の設定について

通常、水道原水や浄水中では検出されないため水質基準や水質管理目標設定項目には該当しないものの、事故が発生した場合に通常の浄水処理では除去が困難な物質について、水道事業体では、水安全計画等に取り込んで、水道の安全性の向上を図ることが必要であるが、第一には水道水源の上流でこのような物質を取り扱う者に対し、注意を促すことが重要である。このため、排出側を含めた関係者がこれらの物質に対して注意を払う必要があることを容易に理解できるよう、このような物質を新たに「水道水源事故要注意物質」として位置付け、注意喚起をする方向で検討を行っており、対象物質について情報の収集整理を行っているところ。

③ 水質異常時における摂取制限等を伴う給水継続の考え方について

水道水は、飲用のみならず生活用水として使用されており、断水は市民生活に大きな影響を及ぼす。突発的な水質事故等により水質異常が生じた場合の対応については、「水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等並びに水道水質管理における留意事項について」（平成15年10月10日健水発第1010001号厚生労働省健康局水道課長通知）により示されているが、これに基づく対策を水道事業者が実施するにあたり、近年の水質事故の経験も踏まえ、断水による影響も考慮し、摂取制限等の対応を行いつつ給水を継続することを選択肢として適切に判断できるよう、考え方を示すための検討を行っている。

(3) 水質基準等の改正について

水道法（昭和32年法律第177号）第4条に定める水質基準については、平成15年の厚生科学審議会答申に基づき、最新の科学的知見に従い逐次改正方式により見直しを行っている。

今般、内閣府食品安全委員会による最新の食品健康影響評価に基づき、「水質基準に関する省令」（平成15年厚生労働省令第101号）の一部を改正し、ジクロロ酢酸に係る基準を現行の「0.04mg/L」から「0.03mg/L」に、トリクロロ酢酸に係る基準を現行の「0.2mg/L」から「0.03mg/L」にそれぞれ強化することを予定している（平成27年4月1日施行予定）。

併せて、第15回厚生科学審議会生活環境水道部会（平成26年1月14日開催）における審議を踏まえ、水質管理目標設定項目のうち、フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）及び農薬類の対象農薬リストに掲げる農薬のうち2物質（1,3-ジクロロプロペン及びオキシシン銅（有機銅））について、それぞれ目標値の見直しを行うことを予定している（平成27年4月1日施行予定）。

また、検査法については、フェノール類の検査法として固相抽出-LC/MS法を追加すること及び標準原液に関して国家計量標準にトレーサブルなものの使用を認めるため、試験方法に係る告示の改正を行うことを予定している（平成27年4月1日施行予定）。